

## ひろしま子育てもっと応援事業実施業務公募型プロポーザル提案書評価基準

評価項目（着眼点）	点数	係数	配点
<b>1 業務全体の理解度</b>			
本業務の目的を十分に理解した上で、目的に沿った内容が提案されているか。	5	2	10
<b>2 企画検討・プロモーション実施</b>			
<b>2-1 「ポジティブイメージの浸透」「共家事・子育ての定着」（個人向け）</b>			
(1)県民参加型キャンペーンの企画内容が、対象者の意識・行動変容につながる提案となっているか。	5	3	15
(2)キャンペーン参加者数の目標を達成するための工夫がされているか。	5	3	15
(3)ターゲティング案や媒体、クリエイティブのイメージ等の内容がLP流入の目標を達成するために適切な提案となっているか。	5	3	15
<b>2-2 「共家事・子育ての定着」（企業向け）</b>			
(4)メディア露出の企画が、協賛企業に認定されることのメリットを高め、協賛企業の増加につながる内容となっているか。	5	3	15
(5)啓発資材の内容が、協賛企業が従業員に対して働きかけやすく、共家事・子育ての実践につながると期待できるものとなっているか。	5	3	15
(6)提案のあった効果検証の方法が、今回実施する業務の内容も踏まえ、今後の施策の改善等につながると期待できるものとなっているか。	5	2	10
<b>2-3 若年代と子育て当事者との意見交換</b>			
(7)開催場所や子育て当事者・若年代等の参加者の募集、スケジュール等が円滑な事業実施を見込める提案となっているか。	5	2	10
<b>2-4 その他</b>			
(8)事業者独自の創意工夫による提案が行われているか。	5	2	10
(9)目標達成に向けてそれぞれの取組が相互に作用し、より効果的な取組となるよう工夫がされているか。	5	3	15
<b>3 実施体制</b>			
(1)責任者、役割分担等が具体的に示され、県の依頼に応じて即時の協議ができる体制となっているか。	5	2	10
(2)本業務を確実に実施できるスケジュールとなっているか。	5	2	10
<b>4 実績</b>			
同種業務の経験や知見が豊富であり、本業務を確実にかつ効果的に遂行する十分な実績を有しているか。	5	1	5
<b>5 経費内訳</b>			
(1)経費の内訳が明確であり、妥当性があるか。	5	2	10
(2)複数事業者の提案がある場合、金額に優位性があるか。	5	1	5

※最低基準は次のとおりとする。

選定委員会の委員による評価結果の合計が、満点（170点×委員数）の6割に満たない提案は、選定しない。